

令和 6 年 6 月 17 日

東松島市議会議長 様

(会派名) 自民党新清風会

代表者氏名 齋藤 徹

会派活動実施報告書

東松島市議会政務活動費をもって、下記の会派活動等を実施したので、報告  
します。

1 会派活動の項目 (該当を○で囲む)

調査研究費、研修費、広報費、広聴費、要望・陳情活動費、会議費

2 活動名称：令和 6 年度 市町村議会議員研修 (2 日間コース)

自治体決算の基本と実践～行政評価を活用した決算審査～

3 実施期日：令和 6 年 5 月 20 日、5 月 21 日

4 活動成果：2 日間にわたる講義の受講と参加議員グループによる演習を通  
して、決算審査に対する知識の取得と自治体決算に対する意義  
について再確認し、本市の自治体決算に臨むにあたってのポイ  
ント等について学ことができた。

5 添付書類： 開講オリエンテーション資料

5 月 20 日 講義資料 自治体決算の基本と実践

5 月 21 日 講義資料 行政評価を活用した決算審査



## 6 研修内容

5月19日 移動日のため割愛

5月20日 滋賀県大津市にある全国市町村国際文化研修所（JIAM）にて開講オリエンテーション終了後に JIAM 客員教授・武庫川大学教授 金崎健太郎氏による自治体決算の基本と実践のテーマで講義が行われた。自治体決算の意義と役割について、地方公共団体と民間企業の会計手法の違い、自治体決算の仕組みと議会が果たすべき役割、決算書類の各項目に対するポイントを踏まえた審査方法、財政診断について講義がなされ、その後、所属グループ議員による自治体財政診断についての演習を実施した。

5月21日 2日目の講義は JIAM 客員教授・静岡県立大学教授 小西敦氏による行政評価を活用した決算審査のテーマで講義が行われた。

1 制度のテーマでは、関係法律、地方議会の役割と議員の職務の明確化、自治体の評価主体における議会の位置付け等について講義がなされた。

2 現状では藤枝市の実例を交えながら評価の法的根拠、行政評価の根拠条例、議会基本条例と評価、議会の行政評価への関与、予決算の基本的なサイクルについて講義を受け、グループ内での演習を実施した。

## 7 研修についての所感

今回の JIAM での研修を通して、基本的な決算審査に臨む際のポイントについて再確認をさせられたもの、新たな視点で発見できたものがあったことは私にとって大変有意義なものであった。

特に、講義後の演習では、同じ財政・人口規模の議員同士での財政診断において各々の自治体が掲げる方向性や実情に違いが見て取れ、ただ単に視察先の画期的な政策をそのまま鵜呑みにして執行部に提言するのではなく、本市が実現可能なレベルまでカスタマイズしたものを提言しなければ全く意味をなさないことを改めて痛感した。

また、実例紹介にあった藤枝市のように決算の結果に基づいた予算の配分決定といった手法も、効果的な手法の一つであることは理解した。

今回の研修は自民党新清風会の2人で行く予定であったが、抽選の結果私のみ参加が許された。非常に参考になった講義内容であるので、会派内で内容を精査して今後の議員活動に役立てていきたいと考える。